

令和6年 西区内の火災・救急概況(西消防署)

R6.1.1～R6.4.30



2024年度全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」



区分/年別	令和6年	令和5年	増△減	
火災件数	12	12	0	
火災種別	建物火災	8	8	0
	車両火災	1	2	△1
	船舶火災			
	林野火災			
	その他の火災	3	2	1
焼損床面積(m ²)				
死者				
負傷者		3	△3	
主な原因	たばこ	5	2	3
	灯火	2		2
	電気装置	2	1	1
	配線器具	1	1	0
	その他(調査中含む)	2	8	△6

区分/年別	令和6年	令和5年	増△減	
救急件数	3,373	3,114	259	
主な内容	急病	2,306	2,149	157
	交通事故	86	87	△1
	一般負傷	727	658	69
	その他	254	220	34

連合町内会別火災発生状況			
連合/年別	令和6年	令和5年	増△減
第一地区			
第二地区	1	1	0
第三地区		1	△1
第四地区			
第五地区	9	4	5
第六地区		3	△3
みなとみらい地域	2	3	△1

※速報値ですので、確定したものではありません。

【1か月間の火災状況(4月1日～4月30日)】

※4月中 合計3件(建物火災:3件)
(参考:火災の発生場所)
・南幸一丁目・高島二丁目・岡野二丁目

* 消防瓦版 *

熱中症対策、できていますか？

熱中症は夏に起こると思われている方が多いと思いますが、実は熱中症は5月頃から発生しています。汗をかくことに慣れていない時期に気温が高くなると、発汗が上手くできず、熱中症の危険性が高くなります。本格的に暑くなる前に熱中症予防のポイントについて確認しておきましょう！

熱中症予防のポイント

- 1 水分をこまめに摂取(塩分等のミネラルも取りましょう)
- 2 服装の工夫(汗を吸収する服がおすすめです)
- 3 暑さを避ける(エアコンは適正な温度で)
- 4 健康づくり(適度な運動と十分な睡眠を心掛けましょう)



横浜市消防局は予防救急を推進しています。また、救急車の適正利用をお願いします。

西消防署 総務・予防課 045-313-0119

暑さに

勝っ!!

～ 熱中症予防に向けて ～

勝! 水分をこまめに取り（塩分も）

勝! 服装の工夫を（日傘や帽子も）

勝! 暑さを避ける（エアコンの活用も）

【令和5年中の市内における熱中症救急搬送データ】

○年齢別では、65歳以上の高齢者が約5割、成人が約4割となっています。

○主な発生場所は、居室内が28.4%、屋外作業中が21.6%、スポーツ等が13%で居室内のうちエアコン未使用が61.3%、使用中が31.9%、故障等その他が6.8%

※熱中症は
5月頃から発生

【お問合せ先】西消防署総務・予防課予防担当
045-313-0119